



2024年11月5日

各 位

会 社 名	株式会社網屋
代表者名	代表取締役社長 石田 晃太 (コード：4258 東証グロース)
問合せ先	取締役管理本部長 森 行博 (TEL. 03-6822-9999)

カンタン SIEM「ALog」の標準搭載機能「AI リスクスコアリング」の 特許取得に関するお知らせ

当社は、この度、カンタン SIEM「ALog」に標準機能として搭載している「AI リスクスコアリング」について、下記のとおり日本国内にて、特許を取得しましたことをお知らせいたします。

記

1. 取得特許の概要

特許番号 : 第 7576646 号
登録日 : 令和 6 年 10 月 23 日
発明の名称 : リスクスコア算出装置
特許権者 : 株式会社網屋

2. 特許内容について

様々なシステムが出力するログデータを収集し、頻度・時間・アクセス先等の任意の項目で機械学習することで、通常の動作パターンから逸脱した場合にリスクがあるとして、異常の度合いをスコア算出する装置です。そして、本装置は独自のアルゴリズムを採用しており、アクセスログのファイルパスを階層構造で解析し、時間帯ごとのアクセス頻度を統計的手法で分析できることから、従来のルールベースでは検知が困難であった異常なアクセスを高精度に検知します。

3. 特許取得の背景

従来、ログからインシデントの早期検知を行うには、企業のセキュリティ担当者が積極的に監視業務に関わり、自らがインシデントに気付くことが必要でした。また、多様化するシステム環境にあわせて、検知ルールの見直しや変更といった応用とメンテナンスも不可欠です。その結果、監視業務への障壁が高くなり、インシデントを見逃してしまうことが課題としてありました。

そこで、様々なシステムが出力するログデータを入力情報として機械学習を行い、アラート通知することで、ノウハウ不要でインシデントの早期検知が出来る仕組みを提供するために自社開発したのが「AI リスクスコアリング」機能です。

4. 今後の見通し

特許取得自体が業績に与える影響は軽微と考えられますが、中長期的には当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示いたします。

以上